

県土利用のモニタリングに関する
調査要領(変更後)

令和2年9月

千葉県総合企画部

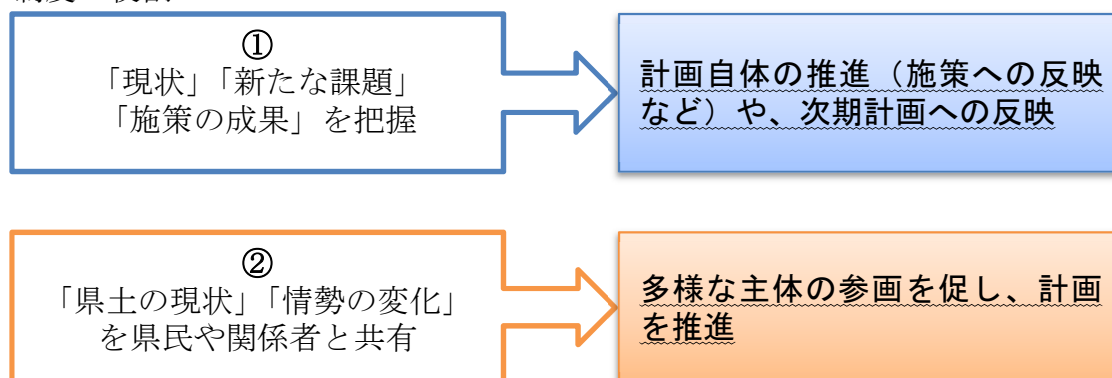
I モニタリング制度の基本的な考え方

(1) 制度の趣旨

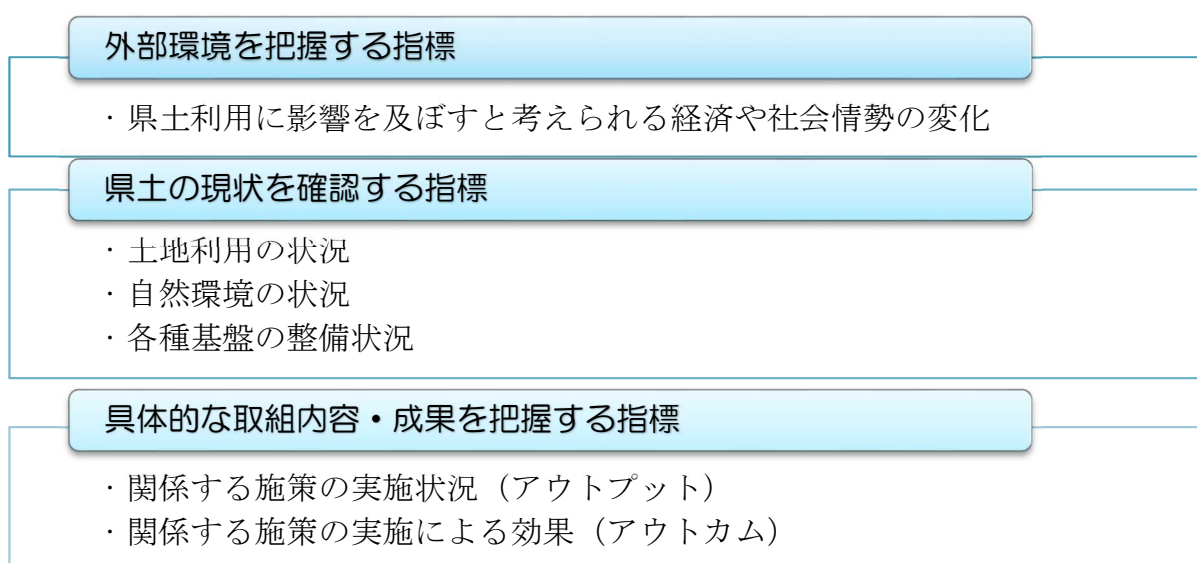
『県土利用のモニタリング制度』は、平成30年7月に策定した「第5次千葉県国土利用計画・土地利用基本計画」に基づき、県土利用の状況や開発動向、自然環境・農地・森林・宅地等への影響に関して、県民の生活に係る重要な各種指標のデータを定期的・継続的に調査把握し、施策の改善・見直しを行いながら、県民とともに計画の適切な推進を図るための制度です。

また、モニタリング指標は県民にとってわかりやすいものとし、「計画評価」において、課題の検討、施策の進捗状況・効果の検証等を行うための基礎情報として活用し、次期（第6次）計画に反映していくこととしています。

▶ 制度の役割



▶ 制度の対象となる指標

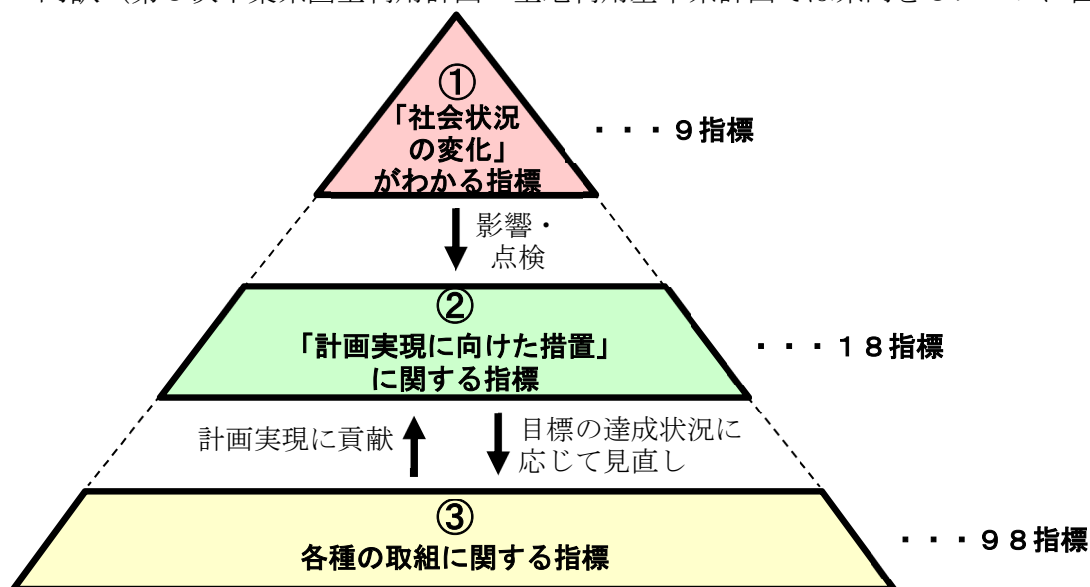


(2) 制度の内容

a. モニタリング制度

○調査項目

- ① 第5次千葉県国土利用計画・土地利用基本計画に定める「県土利用の基本方針」を踏まえ、「社会状況の変化」がわかる統計数値
- ② 「計画実現に向けた措置」に関する統計数値
- ③ ②に係る各種の「取組」に関する統計数値
- ④ ①～③の統計数値に関して、ゾーンごとの状況が把握できる指標のゾーン別内訳（第5次千葉県国土利用計画・土地利用基本計画では県内を5ゾーンに区分）



【モニタリング指標数】

県土利用の基本方針	①「社会状況の変化」指標	②「計画実現に向けた措置」指標	③「各種取組」指標
1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用	2	9	36
2 県民の営みとともに在る自然環境・景観の保全・再生	2	6	32
3 災害リスクを考慮した安全・安心な県土の構築	2	3	20
4 多様な主体の交流・連携・協働による県土の支え合い	3		10
小計	9	18	98
(注)「県土利用の基本方針4」における指標①と②は重複しているが、集計上は指標①に包含する。	合計		125

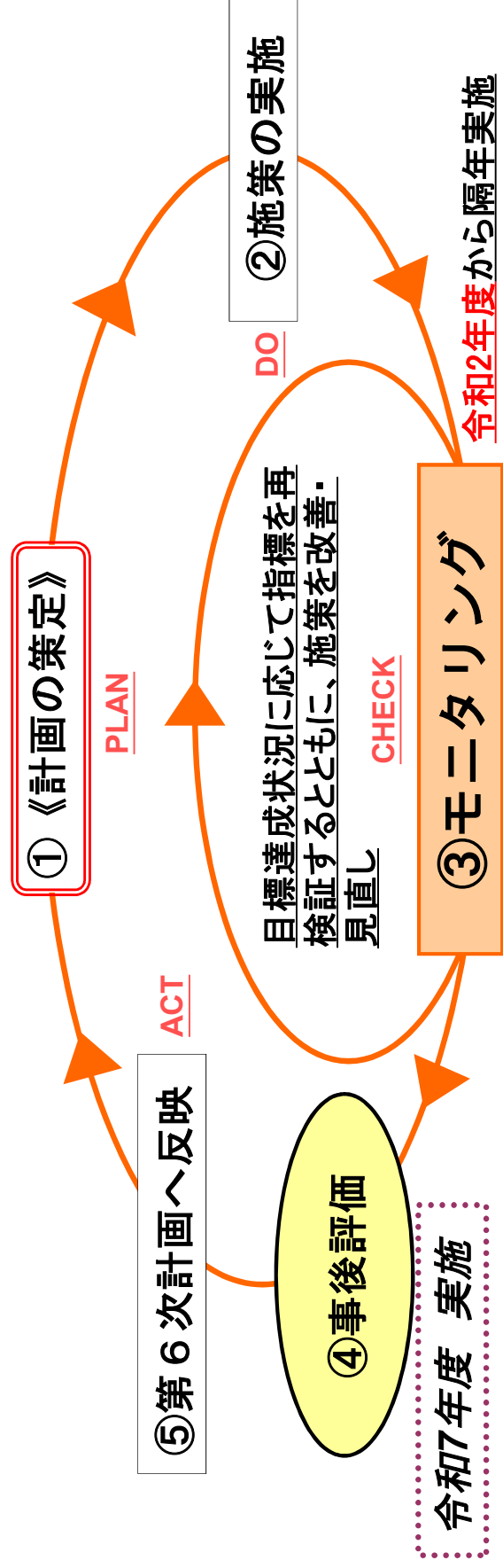
○調査頻度

令和2年度から2年に1回実施(ただし、令和7年度は計画最終年度のため実施)

b. 計画評価制度

モニタリング結果をもとに国土利用計画の実施状況等を総合的に点検・評価する。評価は事後評価を実施し、次期（第6次）国土利用計画に反映させる。

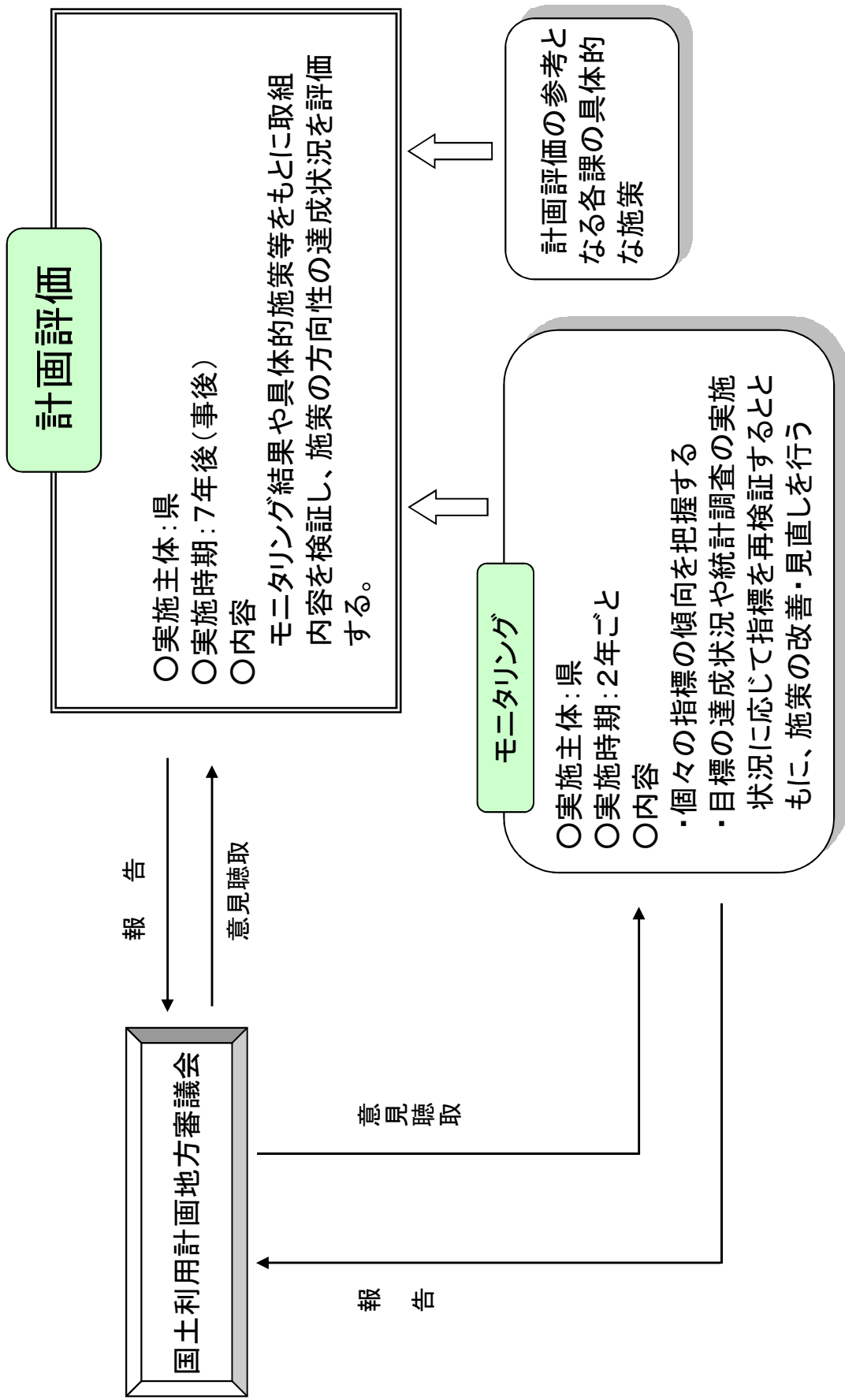
モニタリング・計画評価制度の流れ



第5次実施スケジュール

年度	平成30年 計画策定 制度策定	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 目標年次
策定後経過年数	0	1	2	3	4	5	6	7
モニタリング			○		○		○	○
計画評価								事後

〈モニタリングと計画評価の関係〉



モニタリング指標データシート

モニタリングする指標の概要や、データ推移の数値・グラフ等を表示しています。

モニタリング指標 データシート

	指標種類	取組
	指標No.	4

指標名	高度利用地区面積		
出典	都市計画年報(国土交通省)	統計頻度	毎年
指標の概要	・高度利用地区とは、建築物の敷地等の統合を促進し、小規模建築物の建築を抑制するとともに建築物の敷地内に有効な空地を確保することにより、用途地域内の土地の高度利用と都市機能の更新を図ることを目指した地区である。		
県土利用の基本方針	1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用		
計画実現に向けた措置	1.1 持続可能な都市構造の形成		
取組	利便性と生産性の高い都市構造の形成		

1 指標の推移

	面積 (ha)
2015	55.6
2016	
2017	
2018	
2019	
2020	
2021	
2022	
2023	
2024	
2025	

高度利用地区面積

データの集計方法	調査年までの累計	データ推移の目標方向	↑
-----------------	----------	-------------------	---

↑ 増加: 10%以上増加、↗ 増加傾向: 5%以上10%未満増加、→ 横ばい: ±5%未満、↘ 減少傾向: -5%以上-10%未満減少、↓ 減少: -10%以上減少、—: 現段階で評価(判断)できず

2 モニタリング結果

	状態	評価
2019年		
2021年		
2023年		
2025年		

『モニタリング指標の概要』

「モニタリング指標」の名称・出典等の基礎情報や、指標の概要等を表示しています。

『データの推移』

指標の統計頻度ごとの変動を、数値・グラフで表示しています。また、データの集計方法を「当該年度のデータ」「累計データ」に分類して表示しています。

『モニタリング結果』

モニタリングにより判明した指標の傾向や主な変動要因について簡潔に記載し、計画評価の基礎資料とします。

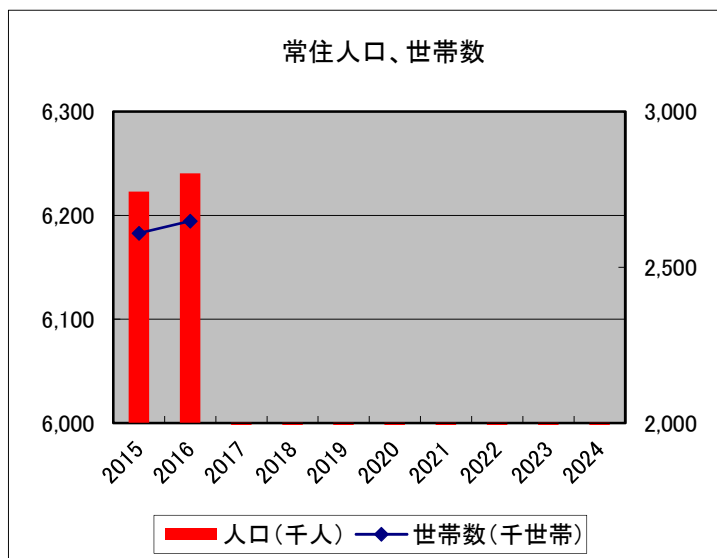
モニタリング指標 データシート【例】

指標種類	社会状況の変化
指標No.	1

指標名	常住人口・世帯数		
出典	常住人口調査(統計課)	統計頻度	毎年
指標の概要	<p>・調査時点は毎年10月1日現在であり、直近の国勢調査人口及び世帯数を基準とし、これに毎月の住民基本台帳及び外国人登録の移動状況により集計したものである。</p> <p>常住人口＝直近の国勢調査人口＋自然動態＋社会動態 自然動態：自然増減＝出生者数－死亡者数 社会動態：社会増減＝転入数－転出数＋その他増減(職権による記載又は削除等)</p>		
県土利用の基本方針	1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用		
計画実現に向けた措置	—		
取組	—		

1 指標の推移

	人口(人)	世帯数(世帯)
2015	6,222,666	2,609,132
2016	6,240,408	2,648,086
2017		
2018		
2019		
2020		
2021		
2022		
2023		
2024		
2025		



データの集計方法	調査年までの累計
----------	----------

データ推移の目標方向	—
------------	---

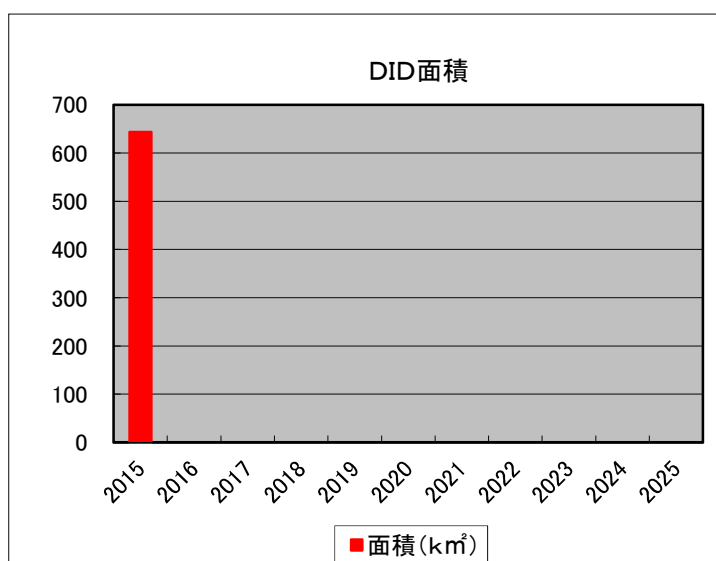
モニタリング指標 データシート【例】

指標種類	計画実現措置
指標No.	3

指標名	DID面積		
出典	国勢調査(総務省)	統計頻度	5年
指標の概要	・市町村の区域内で人口密度が4,000人/km ² 以上の基本単位区が互いに隣接して人口が5,000人以上となる地区の面積。(ただし、空港、港湾、工業地帯、公園など都市的傾向の強い基本単位区は人口密度が低くても含む。)		
県土利用の基本方針	1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用		
計画実現に向けた措置	1.1 持続可能な都市構造の形成		
取組	—		

1 指標の推移

	面積(km ²)
2015	643.19
2016	
2017	
2018	
2019	
2020	
2021	
2022	
2023	
2024	
2025	



データの集計方法	調査年までの累計	データ推移の目標方向	↗
----------	----------	------------	---

↑ 増加: 10%以上増加、↗ 増加傾向: 5%以上10%未満増加、→ 横ばい: ±5%未満、
 ↘ 減少傾向: -5%以上-10%未満減少、↓ 減少: -10%以上減少、—: 現段階で評価(判断)できず

2 モニタリング結果

	状態	評価
2019年		
2021年		
2023年		
2025年		

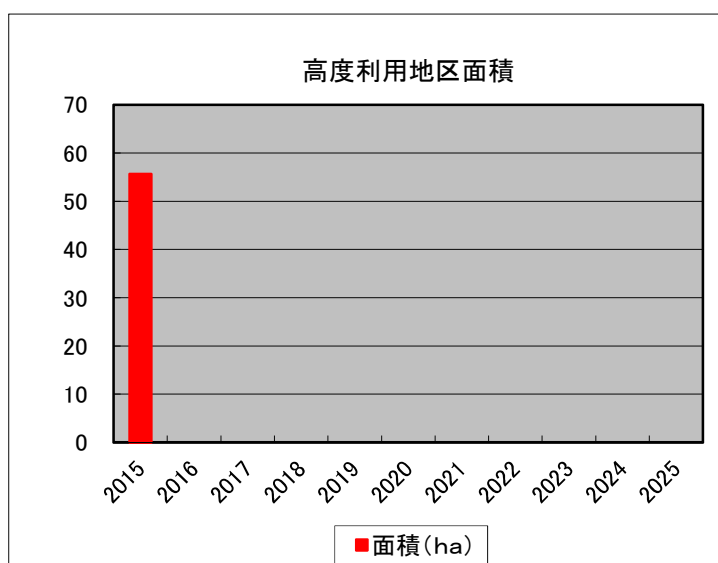
モニタリング指標 データシート【例】

指標種類	取組
指標No.	4

指標名	高度利用地区面積		
出典	都市計画年報(国土交通省)	統計頻度	毎年
指標の概要	・高度利用地区とは、建築物の敷地等の統合を促進し、小規模建築物の建築を抑制するとともに建築物の敷地内に有効な空地を確保することにより、用途地域内の土地の高度利用と都市機能の更新を図ることを目指した地区である。		
県土利用の基本方針	1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用		
計画実現に向けた措置	1.1 持続可能な都市構造の形成		
取組	利便性と生産性の高い都市構造の形成		

1 指標の推移

	面積(ha)
2015	55.6
2016	
2017	
2018	
2019	
2020	
2021	
2022	
2023	
2024	
2025	



データの集計方法	調査年までの累計
----------	----------

データ推移の目標方向	↑
------------	---

↑ 増加: 10%以上増加、↗ 増加傾向: 5%以上10%未満増加、→ 横ばい: ±5%未満、
 ↘ 減少傾向: -5%以上-10%未満減少、↓ 減少: -10%以上減少、—: 現段階で評価(判断)できず

2 モニタリング結果

	状態	評価
2019年		
2021年		
2023年		
2025年		

■モニタリング指標総括表

(※1) ↑増加:10%以上増加、↗増加傾向:5%以上10%未満増加、→横ばい:±5%未満、
 ↘減少傾向:-5%以上-10%未満減少、↓減少:-10%以上減少、—:現段階で評価(判断)できず

県土利用の基本方針	計画実現に向けた措置	取組	指標No.	モニタリング指標(案)名	出典	第4次計画指標No.	第4次計画基準年(2004年)①	基準年(2015年)②	単位	増減率(②-①)/①	前計画基準年からの増減状態(※1)	目標
1 人口減少・高齢化局面におけるスマートで持続可能な県土利用	1.1 持続可能な都市構造の形成	利便性と生産性の高い都市構造の形成	1	常住人口・世帯数	常住人口調査(統計課)	65	6,047,388 2,325,751	6,222,666 2,609,132	人 世帯	2.9% 12.2%	→ ↑	↘ ↘
			2	高齢化率	千葉県年齢別・町丁目別人口(統計課)		16.1	24.7	%	53.4%	↑	↘
		コンパクト+ネットワーク	3	DID面積	国勢調査(総務省)	61	622.08	643.19	km ²	3.4%	→	↗
			4	高度利用地区面積	都市計画年報(国土交通省)	79	52.2	55.6	ha	6.5%	↗	↑
		「都市のスポンジ化」への対応	5	下水道処理人口普及率	汚水処理人口普及率調書(国土交通省)	50	62.5	72.8	%	16.5%	↑	↑
			6	立地適正化計画作成市町村数	都市計画課調べ		—	0	市町村	—	—	皆増
			7	地域公共交通網形成計画策定市町村数	交通計画課調べ		—	13	市町村	—	—	皆増
			8	補助対象バス路線維持率(5年間)	交通計画課調べ		※集計中	※集計中	%	#VALUE!	—	→
		高齢者をとりまく環境のバリアフリー化	9	【再掲】高度利用地区面積	都市計画年報(国土交通省)	79	52.2	55.6	ha	6.5%	↗	↑
			10	空き地面積(その他の空地)	都市計画基礎調査(都市計画課)	64	—	4,123	ha	—	—	→
			11	民間主体による市民緑地認定件数・面積	都市緑地の保全及び緑化の推進に関する施策の実績調査(国土交通省)		—	—	件 m ²	—	—	皆増 皆増
			12	空き家戸数、空き家率(その他の住宅)	住宅・土地統計調査(総務省)	71	89,100 3.5	134,400 4.6	戸 %	50.8% 31.4%	↑ ↑	→ →
			13	空家等対策計画策定市町村数	住宅課調べ		—	1	市町村	—	—	皆増
			14	空き家バンク制度設置市町村数	政策企画課調べ		—	29	市町村	—	—	皆増
			15	県が管理する特定道路におけるバリアフリー化延長	県総合計画(道路環境課調べ)		—	6.7	6.7	km	0.0%	→
	1.2 農山漁村地域の持続可能性の確保と活性化	農林漁村地域の持続性の確保	16	農業従事者数	農林業センサス(農林水産省)	2	181,300	114,221	人	-37.0%	↓	↘
			17	農業産出額	生産農業所得統計(農林水産省)	5	4,224	4,405	億円	4.3%	→	↗
			18	林業従事者数	国勢調査(総務省)	32	319	457	人	43.3%	↑	↗
			19	林業産出額	千葉県森林・林業統計書(森林課)		237	165	千万円	-30.4%	↓	→
		担い手の確保・育成	20	小さな拠点形成数	小さな拠点の形成に関する実態調査(内閣府)		—	28	箇所	—	—	皆増
			21	【再掲】地域公共交通網形成計画の策定市町村数	交通計画課調べ		—	13	市町村	—	—	皆増
		耕作放棄地の発生防止	22	認定農業者数	農業経営改善計画の認定状況(千葉県)	1	3,842	6,541	体	70.2%	↑	↑
			23	集落営農組織数	担い手支援課調べ	13	—	300	組織	—	—	皆増
			24	主業農家数	農林業センサス(農林水産省)	3	17,726	11,749	戸	-33.7%	↓	→
			25	新規就農者数	担い手支援課調べ	14	177	402	人	127.1%	↑	↑
			26	林業従事者数	農林業センサス(農林水産省)		※集計中	※集計中	人	#VALUE!	—	—
			27	担い手の経営耕地面積が全農用地面積に占める割合	農地・農村振興課調べ	8	—	20.6	%	—	—	皆増
		農林水産業の生産性向上	28	農用地区域内における荒廃農地の解消面積	農地・農村振興課調べ	15	—	352	ha	—	—	皆増
			29	有害鳥獣による農作物被害額	農地・農村振興課調べ	159・175	386,514	392,566	千円	1.6%	→	↘
			30	農村のもつ多面的機能の維持・発揮をはかるために農業者等が共同で取り組む活動面積(累計)	農地・農村振興課調べ	16	14,066	24,021	ha	70.8%	↑	↑
			31	ほ場整備面積	千葉県の農業農村整備(耕地課)	9	47,840	49,691	ha	3.9%	→	↗
		1.3 産業の持続的発展と県内外との交流基盤の整備	産業資源や地域特性を活かした戦略的な企業誘致	32	ICT等の現地実証試験・技術導入者数(累計)	千葉県農林水産業振興計画(担い手支援課調べ)		—	—	人	—	—
	33			森林経営計画の認定面積(累計)	千葉県森林・林業統計書(森林課)		—	10,908	ha	—	—	皆増
	34			林道延長	千葉県森林・林業統計書(森林課)	59	607,542	562,253	m	-7.5%	↘	→
	35			広域営農団地農道整備供用延長	耕地課調べ	58	15,747	39,167	m	148.7%	↑	↑
	県内外との交流基盤の整備		36	【再掲】ほ場整備面積	千葉県の農業農村整備(耕地課)	9	47,840	49,691	ha	3.9%	→	↗
			37	製造品出荷額等(従業者4人以上)	工業統計調査(経済産業省)、経済センサス-活動調査(経済産業省)	76	1,125,757	1,266,882	千万円	12.5%	↑	↑
			38	県発着別総貨物輸送量	貨物地域流動統計(国土交通省)		216,848 216,935	174,949 175,386	千トン 千トン	-19.3% -19.2%	↓ ↓	↗ ↗
			39	情報通信業売上高	情報通信業基本調査(総務省・経済産業省)		—	262,086	百万円	—	—	↑
			40	交流人口(観光入込客数・転入者数)	観光入込調査(観光企画課)、常住人口調査(統計課)		— 195,135	173,705 185,161	千人地点 人	— -5.1%	— ↘	↗ ↗
			41	企業立地件数(製造業等工場・研究所・物流施設等)	企業立地課調べ	77	—	20 1 40	件 件 件	— — —	— — —	皆増 皆増 皆増
	1.4 所有者不明土地の増加への対応	公共事業における所有者不明土地の円滑な利用	42	空き公共施設への企業立地件数	企業立地課調べ		—	5	件	—	—	皆増
			43	高規格幹線道路整備率	道路計画課調べ	54	64	89	%	39.1%	↑	↑
			44	国道、県道の改良後供用延長(累計)	道路整備課調べ	55	1.8	83.7	km	4550.0%	↑	↑
			45	連続立体交差事業完了延長	道路整備課調べ		20,441	25,276	m	23.7%	↑	↑
	46	昼夜間人口比率	国勢調査(総務省)		88.5	89.7	%	1.4%	→	—		
	47	土地収用法の特例制度による知事裁定件数	用地課調べ		—	—	件	—	—	皆増		

県土利用の基本方針	計画実現に向けた措置	取組	指標 No.	モニタリング指標(案)名	出典	第4次計画指標No.	第4次計画基準年(2004年)①	基準年(2015年)②	単位	増減率(②-①)/①	前計画基準年からの増減状態(※1)	目標		
2 県民の営みとともに在る自然環境・景観の保全・再生	2.1 暮らしと交わる自然環境の保全・再生	自然環境及び生物多様性の保全・再生	48	農振農用地区域面積	農地業務年報(農地・農村振興課)	10	105,200	102,801	ha	-2.3%	→			
			49	保安林指定面積	千葉県森林・林業統計書(森林課)	43	18,514	18,699	ha	1.0%	→			
			50	緑の基本計画策定市町村数	都市緑地の保全及び緑化の推進に関する施策の実績調査(国土交通省)		16	22	市町村	37.5%	↑	↑		
			51	森林環境譲与税による森林整備面積(累計)	森林課調べ		—	—	ha	—	—	皆増		
			52	生物多様性戦略策定市町村数	千葉県環境白書(環境政策課)		—	5	市町村	—	皆増	↑		
			53	農地転用面積	農地権利移動借賃等調査(農林水産省)	22	801.2	644.2	ha	-19.6%	↓	—		
			54	森林法に基づく開発許可 事業実施中案件数、面積	森林課調べ	28	197 3,964	242 2,793	件 ha	22.8% -29.5%	↑ ↓	— —		
			55	森林法に基づく開発許可件数、面積(単年度)	千葉県森林・林業統計書(森林課)	29	47 54	71 241	件 ha	51.1% 346.3%	↑ ↑	— —		
			56	森林法に基づく開発許可(転用)等面積	千葉県森林・林業統計書(森林課)	30	15	181	ha	1106.7%	↑	—		
			57	ゴルフ場開場(又は完了)件数、面積	都市計画課調べ	89	148 15,417.2	156 16,060.7	件 ha	5.4% 4.2%	↗ →	→ →		
			58	都市計画区域内人口一人当たり都市公園面積	都市公園等整備現況調査(国土交通省)	85	5.9	6.71	m ² /人	13.7%	↑	↑		
			59	里山活動団体による森林整備面積(累計)	千葉県森林・林業統計書(森林課)	33	※集計中	※集計中	ha	#VALUE!	—	↑	↑	
			60	【再掲】森林法に基づく開発許可 事業実施中案件数、面積	森林課調べ	28	197 3,964	242 2,793	件 ha	22.8% -29.5%	↑ ↓	— —		
			61	【再掲】森林法に基づく開発許可件数、面積(単年度)	千葉県森林・林業統計書(森林課)	29	47 54	71 241	件 ha	51.1% 346.3%	↑ ↑	— —		
			62	【再掲】森林法に基づく開発許可(転用)等面積	千葉県森林・林業統計書(森林課)	30	15	181	ha	1106.7%	↑	—		
			63	生産緑地面積	生産緑地地区の現況調査(国土交通省)	24	1,266.3	1,152.9	ha	-9.0%	↘	→		
			64	市民農園面積	市民農園開設状況調査結果(農地・農村振興課)	18	63.5	91.3	ha	43.8%	↑	↑		
			65	被害森林の再生面積(累計)	森林課調べ	27	976	1049	ha	7.5%	↗	↑		
			66	土砂採取後の緑化完了面積	森林課調べ	38	53	408	ha	669.8%	↑	—		
			67	健全な水循環の維持・回復	河川、湖沼、海域の水質環境基準達成率(BOD・COD)	49	60	74.1	%	23.5%	↑	↑		
			68	印旛沼、手賀沼の水質(COD年平均値)	県総合計画(水質保全課調べ)	44	9.4 8.9	11 8.1	mg/L	17.0% -9.0%	↑ ↘	↓ ↓		
			69	再生可能エネルギーの活用	固定価格買取制度による再生可能エネルギー発電施設運転出力(太陽光)		—	1,540.133	MW	—	皆増	—		
					固定価格買取制度による再生可能エネルギー発電施設運転出力(太陽光以外)		—	124.432	MW	—	皆増	—		
			70	温暖化対策	森林吸収源対策としての間伐実施面積		—	658	ha	—	皆増	↑		
			71		千葉県における二酸化炭素排出量		—	75,664	千t	—	—	↘		
			72	2.2 県土の恵みに応える資源循環型の県土利用	バイオマス利用率		75	71	%	-5.3%	↘	↗		
			73	廃棄物の適正処理・利用	一般廃棄物排出量		98	244.8	212.0	万t	-13.4%	↓	↓	
			74		一般廃棄物再資源化率		99	24.2	22.7	%	-6.2%	↘	↗	
			75		一般廃棄物最終処分量		100	19.1	16.5	万t	-13.6%	↓	↓	
			76		産業廃棄物排出量	産業廃棄物処理実態調査事業報告書(循環型社会推進課)	101	2,450	2,079	万t	-15.1%	↓	↓	
			77		産業廃棄物再資源化率	産業廃棄物処理実態調査事業報告書(循環型社会推進課)	102	61.8	55.0	%	-11.0%	↓	↗	
			78		産業廃棄物最終処分量	産業廃棄物処理実態調査事業報告書(循環型社会推進課)	103	67.6	32.8	万t	-51.5%	↓	↓	
			79		産業廃棄物不法投棄の発生量	環境白書(千葉県)	104	9,275	1,149	t	-87.6%	↓	↓	
			80		立入検査権付与市町村職員数	環境白書(千葉県)	105	395	377	人	-4.6%	→	→	
			81	環境にやさしい農業の推進	ちばエコ農産物栽培面積		21	1,913	ha	115.0%	↑	↗		
			82	2.3 歴史、文化、自然等の地域特性に根差した良好な景観の保全・形成	多様で個性的な景観の保全・形成	景観計画策定数・景観行政団体数		93	0 2	16 29	計画 団体	— 1350.0%	皆増 ↑	↑ ↑
			83			景観計画策定区域面積		74	0	1826.95	km ²	—	皆増	↑
			84		地方公共団体等による緑地保全件数・面積(特別緑地保全地区・市民緑地契約制度)	都市緑地の保全及び緑化の推進に関する施策の実績調査(国土交通省)		—	※集計中	件数	—	—	↗	
								—	※集計中	m ²	—	—	↗	
								—	※集計中	件数	—	—	↗	
								—	※集計中	m ²	—	—	↗	
			85		【再掲】都市計画区域内人口一人当たり都市公園面積	都市公園等整備現況調査(国土交通省)	85	5.9	6.71	m ² /人	13.7%	↑	↑	
			86		歴史的風致維持向上計画策定数	公園緑地課調べ		—	0	計画	—	—	皆増	
			87	歴史文化基本構想及び文化財保存活用地域計画策定市町村数	文化財課調べ		—	1	計画	—	皆増	↑		

県土利用の基本方針	計画実現に向けた措置	取組	指標No.	モニタリング指標(案)名	出典	第4次計画指標No.	第4次計画基準年(2004年) ①	基準年(2015年)②	単位	増減率 (②-①)/①	前計画基準年からの増減状態 (※1)	目標		
3 災害リスクを考慮した安全・安心な県土の構築	3.1 ハード対策と災害リスク情報の提供等のソフト対策の適切な連携	ハード施設整備による対策	88	警報が発令された災害件数	危機管理課調べ		—	8	件	—	—	↘		
			89	自然災害による被害件数(人的被害・物的被害)	危機管理課調べ		—	※集計中	人	—	—	↘		
			90	防災拠点となる公共施設等の耐震化率	防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査(消防庁)		74.3	93.4	%	25.7%	↑	↑		
			91	自主防災組織の活動カバー率	消防防災・震災対策現況調査(消防庁)		—	59.5	%	—	皆増	↑		
			92	道路橋の長寿命化を目的とした計画的な維持修繕の推進(累計)	道路環境課調べ	57	66	150	橋	127.3%	↑	↑		
			93	海岸整備率	河川整備課調べ	95	83.2	88.4	%	6.3%	↗	↑		
			94	海岸津波対策(整備延長)	河川整備課・港湾課・森林課調べ	96	25.0	52.1	km	108.4%	↑	↑		
			95	河川整備率	河川整備課調べ	45	51.9	57.2	%	10.2%	↑	↑		
			96	河川津波対策(片岸の整備延長)	河川整備課調べ	46	3.4	13.1	km	285.3%	↑	↑		
			97	都市浸水対策達成率	社会資本整備重点計画の指標等に関する調書(国土交通省)		44.2	46.4	%	5.0%	↗	↑		
			98	利根川水系水資源開発施設の整備事業進捗率	県総合計画(水政課調べ)	48	—	61	%	—	—	↑		
			99	山地災害危険地区の防災工事着工箇所数	千葉県森林・林業統計書(森林課)	41	1,207	1,335	箇所	10.6%	↑	→		
			ソフト対策	100	津波災害警戒区域の指定件数	県土整備政策課調べ		—	0	件	—	—	↑	
				101	土砂災害警戒区域の指定件数	河川環境課調べ	47	0	3,073	件	—	皆増	↑	
				102	想定最大降雨に対する浸水想定区域指定河川数	河川環境課調べ		—	—	河川	—	—	↑	
				103	洪水予報河川、水位周知河川以外の河川に係る避難勧告等発令基準設定市町村数	危機管理課調べ		—	—	市町村	—	—	↑	
			3.2 迅速な復旧・復興が可能な県土の形成	迅速な救援・支援物資の輸送	104	市町村の業務継続計画策定率	県総合計画(危機管理課調べ)		—	35	%	—	皆増	↑
					105	【再掲】高規格幹線道路整備率	道路計画課調べ	54	64	89	%	39.1%	↑	↑
					106	【再掲】国道、県道の改良後供用延長	道路整備課調べ	55	1.8	83.7	km	4550.0%	↑	↑
			3.3 自然生態系の有する防災・減災機能の活用	防災・減災機能の向上	107	【再掲】都市計画区域内人口一人当たり都市公園面積	都市公園等整備現況調査(国土交通省)	85	5.9	6.71	m ² /人	13.7%	↑	↑
					108	森林整備面積	千葉県森林・林業統計書(森林課)	26	1363	1,080	ha	-20.8%	↓	↑
					109	海岸県有保安林の整備面積(累計)	森林課調べ	42	16	65	ha	306.3%	↑	↑
					110	【再掲】保安林指定面積	千葉県森林・林業統計書(森林課)	43	18,514	18,699	ha	1.0%	→	—
					111	【再掲】生産緑地面積	生産緑地地区の現況調査(国土交通省)	24	1,266.3	1,152.9	ha	-9.0%	↘	→
			112	【再掲】都市計画区域内人口一人当たり都市公園面積	都市公園等整備現況調査(国土交通省)	85	5.9	6.71	m ² /人	13.7%	↑	↑		
4 多様な主体の交流・連携・協働による県土の支え合い	4 多様な主体の交流・連携・協働による県土の支え合い	農地・森林の保全・再生	113	里山活動協定認定件数、参加団体・企業数	森林課調べ	33	38	125	件	228.9%	↑	—		
							32	86	団体	168.8%	↑	—		
			114	公園緑地の保全・管理等に係る市民活動団体数	公園緑地課調べ		※集計中	※集計中	団体	#VALUE!	—	—		
			115	アダプトプログラム参加団体数(道路・河川海岸)	道路環境課・河川整備課調べ		—	※集計中	団体	—	—			
							—	※集計中	団体	—	—			
			116	【再掲】里山活動団体による森林整備面積(累計)	千葉県森林・林業統計書(森林課)	33	※集計中	※集計中	ha	#VALUE!	↑	↑		
	農地・森林の保全への関心・理解の醸成	農地・森林の保全への関心・理解の醸成	117	【再掲】農村のもつ多面的機能の維持・発揮をはかるために農業者等が共同で取り組む活動面積(累計)	農地・農村振興課調べ	16	14,066	24,021	ha	70.8%	↑	↑		
			118	農業水利施設の維持保全整備箇所数	耕地課調べ	51	79	836	箇所	958.2%	↑	↑		
			119	【再掲】集落営農組織数	担い手支援課調べ	13	—	330	組織	—	皆増	↑		
			120	農村女性等の起業経営体数	担い手支援課調べ	12	301	527	体	75.1%	↑	↑		
			121	法人の森(県有林)制度による森林整備面積(累計)	森林課調べ	34	※集計中	※集計中	ha	#VALUE!	↑	↑		
			122	【再掲】市民農園面積	市民農園開設状況調査結果(農地・農村振興課)	18	63.5	91.3	ha	43.8%	↑	↑		
			123	教育の森利用者数	千葉県森林・林業統計書(森林課)	37	7,489	3,019	人	-59.7%	↓	↗		
			124	県民の森利用者数	千葉県森林・林業統計書(森林課)	36	935,234	961,384	人	2.8%	→	↗		
			125	県立都市公園の開設面積	公園緑地課調べ	86	399.4	466.0	ha	16.7%	↑	↗		

※1 第4次計画の基準年(2004年)と第5次計画の基準年(2015年)の増減結果(第4次計画基準年2004年のデータがない場合はそれ以降に入手できた年次を基準年とした。)

- ↑増加 : 10%以上増加
- ↗増加傾向 : 5%以上10%未満増加
- 横ばい : ±5%未満
- ↘減少傾向 : -5%以上-10%未満減少
- ↓減少 : -10%以上減少
- : 現段階で評価(判断)できず